

授業科目名	グルーミング実習Ⅰ	科目コード	2302012		
開講クラス	動物健康管理学科	コース	ペット美容・グルーミング	学年	1年
担当教員	飯田 慎司、飯田 一世、植村 和代、安樂 拓也				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容：飯田慎司 (神戸市でトリミングサロン経営) 飯田一世 (宮崎市でトリミングサロン経営) 植村和代 (ペットショップ・動物病院勤務経験) トリマーを職業とするにあたって必要となる技術や知識の重要性を実際に経験しており、また飼い主へのアドバイスの仕方も指導することが出来る。				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	341時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	7単位	
使用テキスト1	書名	最新ドッググルーミングマニュアル			
	著者	原 順造、他			
	出版社	社団法人 ジャパンケネルクラブ			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	全犬種標準書				
授業形態	講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> 犬のグルーミングを実際に行い、コミュニケーション能力とグルーミング技術の向上を目指す。保定技術や仕上がりの美しさを目指す。					
<授業の概要・授業方針> 職業としてトリマーを目指すため「犬に尊敬されること」を常に念頭に置き、その犬種の魅力を生かした美的表現が出来るようスタンダードを理解したうえで、トリミングを行う。					
<成績基準・評価基準>実技試験を実施して評価を行う。実技試験は、モデル犬1頭のベーシック(ブラッシング、ペイジング、ドライイング、クリッピング、爪切り、耳掃除)を2時間で仕上げ、その仕上がり及び道具、犬の扱い、受験に対するマナーを採点基準とする。 100点満点とし、80点以上「優」、70点以上「良」、60点以上「可」59点以下を「不可」とする。「不可」の者は追試験を行う。追試験でも合格点に満たなかったものは、「評価なし」とし進級認定会議時に審議を行う。後期は、規定のカットを2時間で仕上げる実技試験とする。 *評価基準：前期はトリマー3級、後期は2級を評価基準とする(グルーミング実習評価表添付)。					
<使用問題集・注意事項>					
<関連科目他> 犬学 グルーミング理論					

授業科目名		グルーミング実習Ⅰ	
	授 業 内 容	備 考	
1	トリマーの心得	11H	
2	グルーミングにおける犬の扱い方		
3	おもな器具の扱い方		
4	グルーミングのデモンストレーション・実習の流れ		
5	モデル犬実習（2～3人で1頭を担当）		
6	モデル犬実習（2～3人で1頭を担当）		
7	モデル犬実習（2～3人で1頭を担当）		
8	モデル犬実習（2～3人で1頭を担当）		
9	モデル犬実習（1人で1頭を担当）*部分的にクリッピング		
10	モデル犬実習（1人で1頭を担当）		
11	モデル犬実習（1人で1頭を担当）		
12	モデル犬実習（1人で1頭を担当）		
13	モデル犬実習（1人で1頭を担当）		
14	モデル犬実習（1人で1頭を担当）		
15	前期試験		
16	モデル犬実習 *カット開始		
17	モデル犬実習		
18	モデル犬実習		
19	モデル犬実習		
20	モデル犬実習		
21	モデル犬実習		
22	モデル犬実習		
23	モデル犬実習		
24	モデル犬実習		
25	モデル犬実習		
26	モデル犬実習		
27	モデル犬実習		
28	モデル犬実習		
29	モデル犬実習		
30	モデル犬実習		
31	後期試験		▼